Creative Enzymes®

ネイティブスイートポテト非前立腺酸性ホスファターゼ

Cat. No. NATE-0025

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	酸性ホスファターゼは、消化中に他の分子から付着したリン酸基を解放するために使用される酵素の一種であるホスファターゼです。さらにホスホモノエステラーゼとして分類することができます。酸性ホスファターゼはリソソームに保存され、これがエンドソームと融合する際に機能し、機能中に酸性化されるため、酸性pH最適値を持っています。この酵素は多くの動物および植物種に存在します。異なる器官には異なる形態の酸性ホスファターゼが見られ、その血清レベルは前立腺癌の外科的治療の成功を評価するために使用されます。過去には、このタイプの癌を診断するためにも使用されていました。
別名	酸ホスファターゼ; 酸ホスホモノエステラーゼ; ホスホモノエステラーゼ; グリセロホスファターゼ; 酸モノホスファターゼ; 酸ホスホヒドロラーゼ; 酸ホスホモノエステルヒドロラーゼ; ユテロフェリン; 酸ヌクレオシド二リン酸ホスファターゼ; オルトホスホリック-モノエステルホスホヒドロラーゼ（酸最適）; EC 3.1.3.2; ACP

製品情報

由来	さつまいも
形態	凍結乾燥された
EC番号	EC 3.1.3.2
CAS登録番号	9001-77-8
分子量	110 kDa
純度	浄化された
活性	> 0.5 U/mg 固体
単位定義	1単位は、pH 4.8および37°Cで、1分あたり1マイクロモルのp-ニトロフェニルリン酸をp-ニトロフェノールとリン酸に加水分解する触媒作用を持ちます。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C